

# 喜びのベートーヴェン

## 「皇帝」&交響曲第7番

美しいメロディと躍動のリズムが感動的熱狂へと誘う！

テレビ放映でも絶賛され、  
ダイナミックなタクトに  
魅了される期待の新星！  
指揮：松本宗利音



© 読売日本交響楽団

人気、実力ともに日本を  
代表するピアニスト  
仲道郁代



© Kiyotaka Saito



© 読売日本交響楽団

管弦楽：読売日本交響楽団

日本を代表する「ベートーヴェン弾き」仲道郁代が傑作を弾く！

ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲「皇帝」  
ベートーヴェン：交響曲 第7番

### Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

2024年 **9/1(日)**

14:00開演  
(13:30開場)  
未就学児ご入場不可

### パルテノン多摩 大ホール

京王線・小田急線・多摩モノレール「多摩センター」駅下車徒歩5分

【全席指定・税込】 ¥7,800

3/16(土) パルテノン多摩先行予約会員予約開始 3/17(日) 一般発売

【ご予約・お問い合わせ】 パルテノン多摩 042-376-8181 (10:00~19:00) ※休館日を除く

●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 265-090

●イープラス <https://eplus.jp/>

【インターネット予約】 インターネット予約をお勧め致します <https://www.parthenon.or.jp>

【主催】  
パルテノン多摩  
共同事業体



<チケットご購入のお客様へのお願い> ※ご来場前にパルテノン多摩ホームページ掲載の「パルテノン多摩へご来場の皆様にお知らせとお願い」と本公演の最新情報をご確認の上、ご来場ください。

# 読売日本交響楽団

## 《喜びのベートーヴェン》

### 「皇帝」&交響曲第7番

日本屈指のオーケストラである読売日本交響楽団が2年2か月ぶりにパルテノン多摩で公演! ベートーヴェンの傑作3曲を極上のサウンドでお届けします。指揮は、国内の主要楽団に次々とデビューし、メキメキと頭角を現す松本宗利音。ベートーヴェンが唯一書き上げたバレエ音楽「プロメテウスの創造物」の序曲で開幕し、ピアノ協奏曲「皇帝」では、ベートーヴェン演奏で高い評価を得る実力派・仲道郁代が、華麗なソロを披露します。古典派らしい格調あふれる美の世界をたっぷりご堪能ください。メインは交響曲第7番。かつてワーグナーが「舞踏の聖化」と評したように、リズムカルで躍動的な曲想が聴き手を興奮へと誘います。テレビドラマ「のだめカンタービレ」で使われ、改めて爆発的な人気を得ました。木管楽器が伸びやかなメロディを奏で、弦楽器は力強い弓さばきでエネルギーに満ちた演奏を展開します。“新時代のシューリヒト”が読響から豊潤な響きを引き出し、圧倒的なフィナーレへと畳み掛け、熱狂のクライマックスを迎えるでしょう。どうぞご期待ください。



© 読売日本交響楽団

**松本 宗利音(指揮)**  
Shurihito Matsumoto, conductor

音楽界の未来を担う期待の新星として注目を浴びる若手マエストロ。1993年大阪府生まれ。東京芸術大学指揮科を最優秀賞であるアカンサス賞を受賞して卒業。指揮を尾高忠明、藏野雅彦、高関健、田中良和に、ヴァイオリンを澤和樹、曽我部千恵子に師事。芸大在学中にダグラス・ポストック、パーヴォ・ヤルヴィのマスタークラスを受講。東京シティ・フィルの指揮研究員を経て、2019年から22年

まで札幌響指揮者として活躍した。これまでに読響はじめ東響、新日本フィル、大阪響、大阪フィルなど国内主要楽団に客演し、確かな構成力と生命力あふれる音楽で頭角を現している。名前の「宗利音(しゅうりひと)」は、20世紀の世界的指揮者カール・シューリヒトの夫人から直接名付けられた。



© Kiyotaka Saito

**仲道 郁代(ピアノ)**  
Ikuyo Nakamichi, piano

豊かな音楽性で人気、実力ともに日本を代表するピアニスト。日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベト王妃国際音楽コンクール入賞。ピッツバーク響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィルなど海外オーケストラとも多数共演。録音はレコード・アカデミー賞受賞作を含む「ベートーヴェン集成〜ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」「ドビュッシーの見たもの」ほか、著書には「ピアニストはおもしろい」などがある。ベ

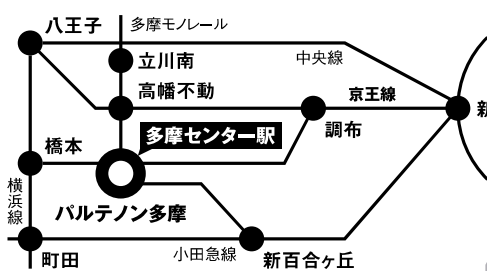
ートヴェン没後200年に向け「仲道郁代 The Road to2027リサイタル・シリーズ」を展開中。音楽がヒラク未来代表理事、地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。2021年度文化庁長官表彰、文化庁芸術祭大賞を受賞。読響とは共演多数。



© 読売日本交響楽団

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。2019年4月にセバスティアン・ヴァイグレが第10代常任指揮者を務め、充実した活動を展開している。現在、名誉顧問に高宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールや東京芸術劇場などで演奏会を開催している。17年11月にはメシアンの「アジジの聖フランチェスコ」(全曲日本初演)が絶賛され、「音楽の友」誌の「コンサート・ベストテン」第1位、サントリー音楽賞などを受賞。22年12月には文化庁芸術祭大賞を受賞した。演奏会などの様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。

### 3路線利用可能 都心からのアクセス良好



- 京王線
  - ・新宿駅から京王線特急(橋本行き・京王多摩センター行き)で直行約30分
  - ・渋谷駅から井の頭線で明大前まで急行で約6分、明大前駅から特急で約23分
- 小田急線
  - ・新宿駅から急行「唐木田」行きで約40分
  - ・新百合ヶ丘駅から約15分
- 多摩モノレール
  - ・立川南駅から約25分

2024年 **9/1(日)**  
14:00開演(13:30開場)

パルテノン多摩 〒206-0033 東京都多摩市落合2-35  
京王線・小田急線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分

# パルテノン多摩 大ホール

※未就学児 ご入場不可  
【全席指定・税込】¥7,800

3/16(土) パルテノン多摩先行予約会員予約開始  
3/17(日) 一般発売

【ご予約・お問い合わせ】パルテノン多摩  
**042-376-8181** (10:00~19:00)  
※休館日を除く

【インターネット予約】(便利なインターネット予約をお勧めしております)  
<https://www.parthenon.or.jp>

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 265-090
  - イープラス <https://eplus.jp/>
- ※プレイガイドでのお取り扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。